



---

## はじめに

このユーザーズマニュアルは、DL350 アシスタントソフトウェアの機能、操作方法などを説明したものです。ご使用前にこのマニュアルをよくお読みいただき、正しくお使いください。

お読みになったあとは大切に保存してください。ご使用中に操作がわからなくなったときなどにきつとお役に立ちます。

## ご注意

- 本書の内容は、性能・機能の向上などにより、将来予告なしに変更することがあります。また、実際の画面表示内容が本書に記載の画面表示内容と多少異なることがあります。
- 本書の内容に関しては万全を期していますが、万一ご不審の点や誤りなどお気づきのことがありましたら、お手数ですが、お買い求め先か、当社支社・支店・営業所までご連絡ください。
- 本書の内容の全部または一部を無断で転載、複製することは禁止されています。

## 商標

- Microsoft、Windows、Windows 7、Windows 8、Windows 8.1、および Windows 10 は、米国 Microsoft Corporation の、米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Adobe、Acrobat は、アドビシステムズ社の登録商標または商標です。
- 本文中の各社の登録商標または商標には、®、TM マークは表示していません。
- その他、本文中に使われている会社名、商品名は、各社の登録商標または商標です。

## 履歴

- 2017 年 7 月 初版発行
- 2017 年 10 月 2 版発行
- 2017 年 12 月 3 版発行

---

## 免責事項

当社は、お客様が本ソフトウェアをダウンロードしインストールされた時点で、下記の免責事項を許諾いただいたものとみなします。

- 本ソフトウェアをダウンロードしインストールすることによって生じるいかなる問題についても、当社はその責務を負いません
- 本ソフトウェアの使用に関して、直接または間接に生じるいっさいの損害について、当社はその責務を負いません。
- 本ソフトウェアは無償で提供されますが、本製品になんの欠陥もないという無制限の保証をするものではありません。また、本ソフトウェアに関する不具合修正や質問についてのお問い合わせをお受けできない場合があります。
- 本ソフトウェアに関する財産権、所有権、知的財産権、その他一切の権限は、当社に帰属します。

# 目次

|            |    |
|------------|----|
| はじめに ..... | i  |
| 免責事項 ..... | ii |

## 第 1 章 準備

|                                       |     |
|---------------------------------------|-----|
| 1.1 本ソフトウェアの概要 / 推奨環境 .....           | 1-1 |
| 1.2 本ソフトウェアをインストール / アンインストールする ..... | 1-2 |
| 1.3 DL350 を PC に接続する .....            | 1-5 |

## 第 2 章 本ソフトウェアの使い方

|                                             |      |
|---------------------------------------------|------|
| 2.1 本ソフトウェアを起動 / 終了する .....                 | 2-1  |
| 2.2 画面の説明 .....                             | 2-5  |
| 2.3 設定ファイルを DL350 に適用する ( 設定ファイルロード ) ..... | 2-7  |
| 2.4 本ソフトウェアで DL350 を Start/Stop する .....    | 2-8  |
| 2.5 データをバックアップする ( バックアップ ) .....           | 2-9  |
| 2.6 ファイルを転送する ( ファイル転送 ) .....              | 2-10 |
| 2.7 設定ファイルを編集する ( 設定ファイル編集 ) .....          | 2-11 |

## 第 3 章 トラブルシューティング

|                     |     |
|---------------------|-----|
| 3.1 困ったときのヒント ..... | 3-1 |
| 3.2 メッセージ .....     | 3-2 |

## 第 4 章 仕様

|                   |     |
|-------------------|-----|
| 4.1 対応機種と機能 ..... | 4-1 |
|-------------------|-----|

## 付録

|                            |      |
|----------------------------|------|
| 付録 ソフトウェアのバージョンと追加機能 ..... | 付 -1 |
|----------------------------|------|

## 索引

1

2

3

4

付

索

## 1.1 本ソフトウェアの概要 / 推奨環境

### 概要

本ソフトウェアは、DL350 のセットアップや現場作業をサポートするソフトウェアです。

本ソフトウェアを使って、以下のことができます。

| 機能                 | 概要                                                        |
|--------------------|-----------------------------------------------------------|
| 設定ファイルロード          | PC に保存されている DL350 の設定ファイルを、DL350 に直接適用できます。               |
| DL350 の Start/Stop | DL350 の Start/Stop を実行できます。                               |
| バックアップ             | DL350 に装着している SD カードまたは USB メモリーに保存したデータを、PC にバックアップできます。 |
| ファイル転送             | DL350 と PC の間で、ファイルを双方向に転送 (コピー) できます。                    |
| 設定ファイル編集           | PC に保存されている DL350 の設定ファイルを編集できます。                         |

### 推奨環境

本ソフトウェアは、以下の OS が動作する環境を備えた PC にインストールしてください。

#### OS(オペレーティングシステム)

Windows 7(32bit/64bit)、Windows 8(32bit/64bit)、Windows 8.1(32bit/64bit)、および Windows 10(32bit/64bit)

#### 通信インタフェース

USB2.0

Ethernet 100BASE-TX

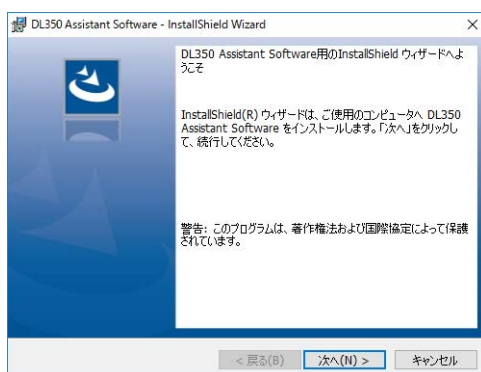
## 1.2 本ソフトウェアをインストール / アンインストールする

### 本ソフトウェアのインストール

以下は、Windows 10 でインストールするときの操作です。

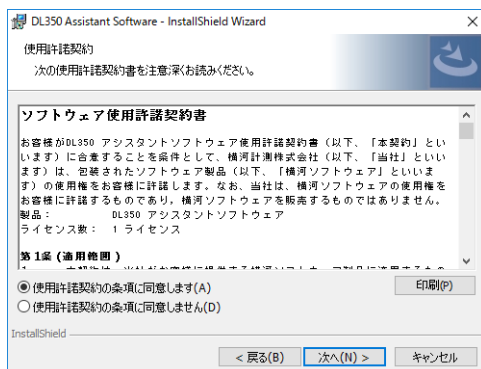
最新版のソフトウェアは、当社 Web サイトからダウンロードしてください。

1. PC 本体の電源を入れ、Administrator 権限でログインします。
2. 当社 Web サイトよりダウンロードしたインストールファイル "setup.exe" を実行します。  
ダウンロードファイルが zip ファイルの場合は、展開した後、"setup.exe" を実行します。
3. インストールのウィザード画面が表示されます。次へをクリックします。

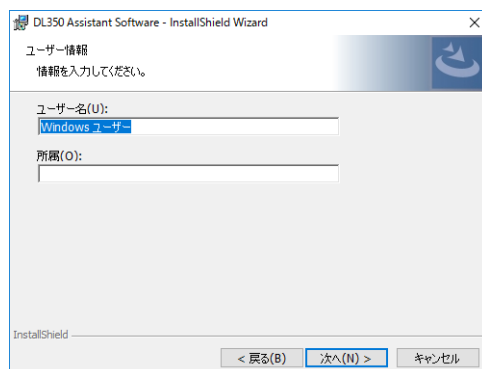


4. ソフトウェア使用許諾契約書が表示されます。許諾契約書の内容を確認後、「使用許諾契約の条項に同意します」を選択し、次へをクリックします。

「使用許諾契約の条項に同意しません」を選択した場合は、インストールできません。

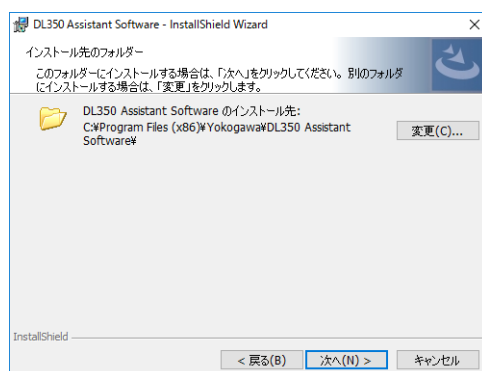


5. ユーザー情報登録画面が表示されます。ユーザー名、所属を入力し、次へをクリックします。

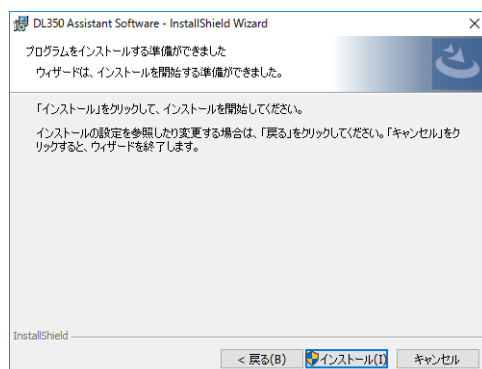


6. インストール先を選択し、次へをクリックします。変更をクリックすると、インストール先を変更できます。

本ソフトウェアのインストールディレクトリの初期設定は下図のとおりです。

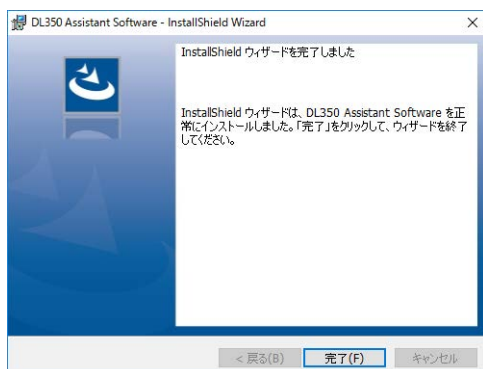


7. インストールの開始を促す画面が表示されます。インストールの設定に問題がなければインストールをクリックします。



## 1.2 本ソフトウェアをインストール/アンインストールする

8. ソフトウェアのインストールが実行されます。インストールの途中で「ユーザーアカウント制御」の画面が表示されるので、**はい**をクリックします。
9. ソフトウェアのインストールが正常な状態で終了すると、次の画面が表示されます。**完了**をクリックします。



インストールが終了すると、Windows のスタートメニューに **Yokogawa** フォルダが作られ、その下に **DL350Assistant** のショートカットが追加されます。また、デスクトップ上にもショートカットアイコンが作成されます。

## 本ソフトウェアのアンインストール

- ・ Windows 10 の場合：以下いずれかの方法でアンインストールできます。
- ・ Windows 7、Windows 8、Windows 8.1 の場合：コントロールパネルでアンインストールできます。
- ・ 以下は、Windows 10 でアンインストールするときの操作です。

### アプリと機能でアンインストールする

1. 画面左下の  (スタートボタン) をクリックし、**設定**を選択します。
2. 設定の画面で**システム**を選択し、**アプリと機能**を選択します。
3. アプリ (プログラム) の一覧から **DL350 Assistant Software** を選択し、**アンインストール**をクリックします。
4. 確認のダイアログが表示されるので、**アンインストール**をクリックします。  
アンインストールをやめるには、確認ダイアログの外側の任意のエリアをクリックします。
5. アンインストールの途中で「ユーザーアカウント制御」の画面が表示されるので、**はい**をクリックします。アンインストールが継続されます。

### コントロールパネルでアンインストールする

1. 画面左下の  (スタートボタン) をクリックし、**Windows システムツール**から、**コントロールパネル**を選択します。
2. コントロールパネル画面から**プログラムと機能**をクリックします。
3. プログラムと機能画面で **DL350 Assistant Software** を選択して、**アンインストール**をクリックします。
4. プログラムの削除を確認する画面が表示されます。  
削除する場合は、**はい**をクリックします。ソフトウェアのアンインストールが実行されます。  
**いいえ**をクリックすると、プログラムの削除を中止します。  
アンインストールの途中で「ユーザーアカウント制御」の画面が表示されるので、**はい**をクリックします。アンインストールが継続されます。

## 1.3 DL350 を PC に接続する

USB またはイーサネットで、PC と DL350 を接続します。  
本ソフトウェアで同時に通信できる DL350 は 1 台です。  
接続方法について詳しくは、DL350 の取扱説明書 IM DL350-17JA (pdf ファイル) をご覧ください。



### Note

USB を使って接続する場合は、専用の USB ドライバ (YKMUSB)、または IVI ドライバ (VISA) が必要です。専用の USB ドライバ (YKMUSB) とインストールマニュアルは、以下の URL からダウンロードできます。

<http://www.yokogawa.com/jp-ymi/tm/F-SOFT/>

ダウンロード後、USB ドライバのインストールマニュアルに従ってインストールしてください。

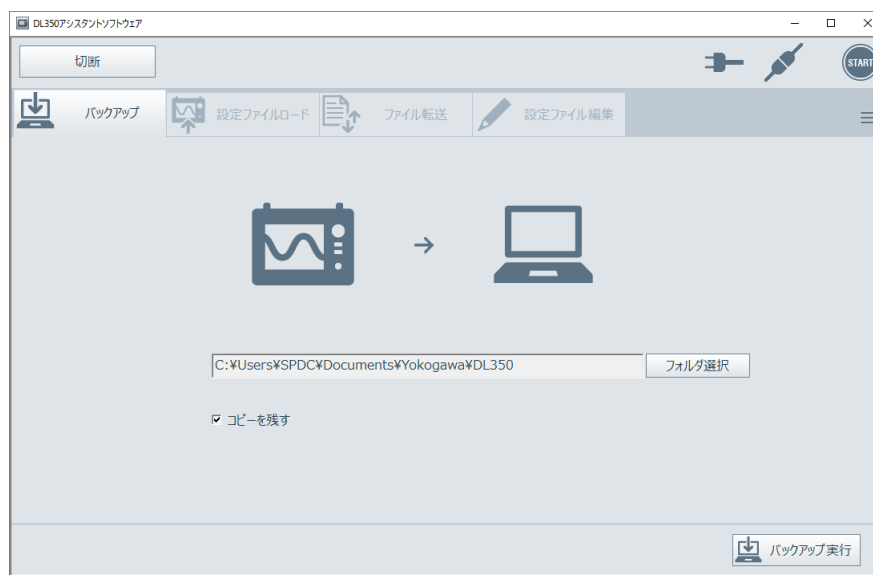
### DL350 ファームウェアと本ソフトウェアバージョン対応表

| DL350 ファームウェアバージョン | 本ソフトウェアバージョン |
|--------------------|--------------|
| 1.01 ~ 1.02        | 1.01 ~ 1.02  |
| 1.10 以上            | 1.10 以上      |

## 2.1 本ソフトウェアを起動 / 終了する

### 起動する

1. PC と接続した DL350 の電源をオンにします。
2. デスクトップ上の DL350Assistant アイコンをダブルクリックします。  
本ソフトウェアが起動し、初期設定では以下の画面が表示されます。



### Note

- DL350 を USB 接続してソフトウェアを起動したときは、自動で DL350 が検索され通信を開始します。USB ハブなどで複数の DL350 と接続したときは、最初に見つかった DL350 と通信を開始します。イーサネット接続の場合や、ソフトウェアの起動後に USB 接続したときは自動で検索されません。詳しくは 2-2 ページの「DL350 と通信を開始する」をご覧ください。
- 本ソフトウェアを再度起動すると、前回ソフトウェアを終了したときに、機能選択タブで選択していた機能の画面が表示されます。機能選択タブについては「2.2 画面の説明」をご覧ください。

### DL350 と通信を開始する

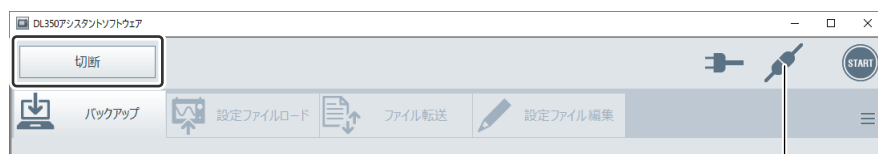
#### USB 接続の場合 ( 自動検索 )

ソフトウェアを起動すると、自動で DL350 が検索され通信を開始します。

USB ハブなどで複数の DL350 と接続したときは、最初に見つかった DL350 と通信を開始します。

通信をやめるには**切断**をクリックします。

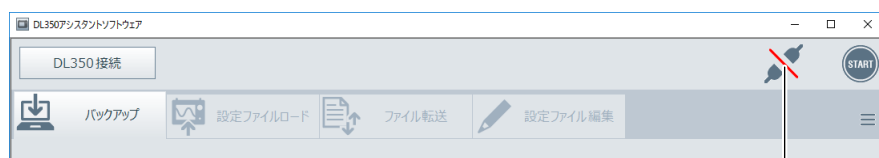
通信する DL350 を変更する場合や、自動で検索されなかった場合は、後述の「イーサネット接続の場合 ( 検索する場合 )」の手順に従って通信する DL350 を検索してください。



通信状態の表示 ( 通信中 )

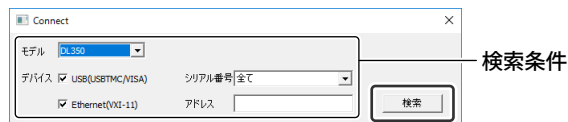
#### イーサネット接続の場合 ( 検索する場合 )

1. 画面左上の **DL350 接続** をクリックします。
  - ・ 検索画面が表示されます。
  - ・ 既に DL350 と通信中の場合は、手順 4 に従っていったん通信を切断してから **DL350 接続** をクリックします。



通信状態の表示 ( 切断中 )

2. 検索条件を設定し、**検索** をクリックします。  
検索結果が一覧表示されます。

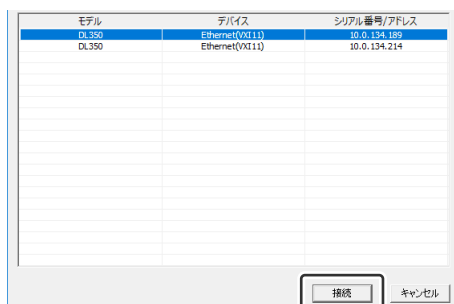


検索条件

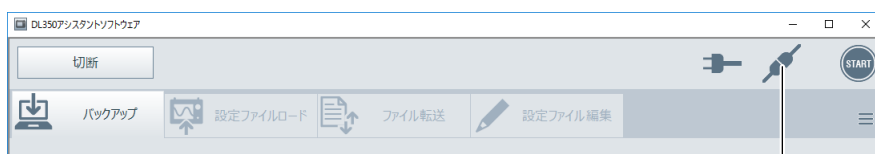
#### 検索条件

- ・ **モデル**：DL350 に固定です。
- ・ **USB(USBTMC/VISA)**：USB 接続した DL350 を検索するときにチェックします。
- ・ **Ethernet(VXI-11)**：イーサネット接続した DL350 を検索するときにチェックします。
- ・ **シリアル番号**：USB 接続した DL350 のシリアル番号をプルダウンメニューから選択します。シリアル番号を指定しない場合は**全て \***を選択します。
  - \* **全て** (初期設定) を選択しているときは、**検索** をクリックしなくても USB 接続した DL350 の検索結果が一覧表示されます。
- ・ **アドレス**：イーサネット接続した DL350 の IP アドレスをテキスト入力します。IP アドレスを指定しない場合は空欄にします。

3. 通信する DL350 をクリックして選択し、**接続**をクリックします。  
通信が開始され、通信状態の表示が通信中に切り替わります。



4. 通信をやめるには**切断**をクリックします。



通信状態の表示 (通信中)

## 本ソフトウェアの設定を変える

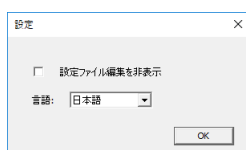
設定ファイル編集タブの表示 / 非表示、および本ソフトウェアの表示言語を切り替えます。

設定ファイル編集については「2.7 設定ファイルを編集する (設定ファイル編集)」をご覧ください。

1. 画面右上のメニューボタンをクリックし、表示されるメニューの**設定**をクリックします。  
設定画面が表示されます。



2. 各項目を設定し、**OK**をクリックします。



- ・ **設定ファイル編集を非表示**：チェックを入れると**設定ファイル編集**タブが非表示になります。
- ・ **言語**：▼をクリックして、**日本語 / 英語**から表示言語を選択します。表示言語を変更した場合は、ソフトウェアを再起動してください。

### 本ソフトウェアのヘルプを表示する

本ソフトウェアのユーザーズマニュアル (PDF ファイル) を表示します。Adobe Reader など、PDF を閲覧できるソフトウェアが PC にインストールされている必要があります。

画面右上のメニューボタンをクリックし、表示されるメニューのヘルプをクリックします。



### 本ソフトウェアのバージョンを表示する

1. 画面右上のメニューボタンをクリックし、表示されるメニューの**情報**をクリックします。  
ソフトウェアのバージョンが表示されます。



2. バージョンの表示を終了するには **OK** をクリックします。

### 終了する

本ソフトウェアを終了するには、画面右上のメニューボタンをクリックし、表示されるメニューの**終了**をクリックします。



## 2.2 画面の説明



### DL350 接続 / 切断

通信する DL350 の検索、および接続 / 切断を実行するときに使用します。詳しくは 2-2 ページの「DL350 と通信を開始する」をご覧ください。

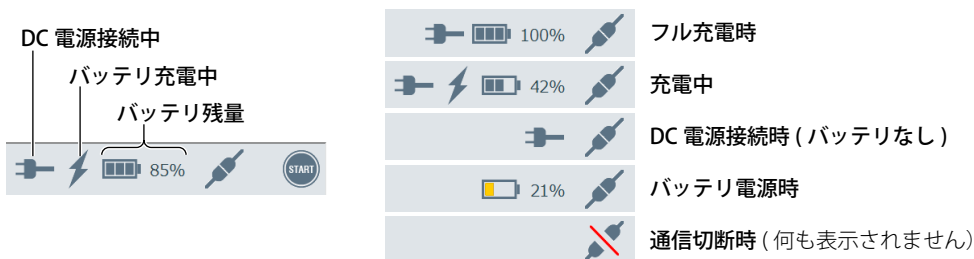
### 機能選択タブ

本ソフトウェアの機能を選択します。詳しくは以下をご覧ください。

- ・ 2.3 設定ファイルを DL350 に適用する (設定ファイルロード)
- ・ 2.5 データをバックアップする (バックアップ)
- ・ 2.6 ファイルを転送する (ファイル転送)
- ・ 2.7 設定ファイルを編集する (設定ファイル編集)

### 電源の状態表示

通信中の DL350 が使用している電源の状態が、画面の上部に表示されます。



### バッテリーの状態表示

バッテリー残量は、3 本のラインとカラーで表示されます。右側には割合が数値で表示されます。



バッテリー残量が 10% 未満の場合、以下の状態となります。

- ・ 残量が 10% 未満になったら、警告メッセージを表示。
- ・ 残量が 5% 未満になったら、強制切断し、メッセージを表示。

バッテリー残量が 5% 未満の DL350 には、接続できません。

### 通信状態の表示

DL350 との通信状態が表示されます。詳しくは 2-2 ページの「DL350 と通信を開始する」をご覧ください。

### Start/Stop ボタン

通信中の DL350 の測定を Start/Stop します。詳しくは「2.4 本ソフトウェアで DL350 を Start/Stop する」をご覧ください。

### メニューボタン

ソフトウェアに関するメニューを表示します。詳しくは 2-3 ～ 2-4 ページをご覧ください。

### 設定 / 操作エリア

機能選択タブで選択した各機能の設定項目や操作ボタンなどが表示されます。

### **Note**

本ソフトウェアの画面 (ウィンドウ) は、ウィンドウの枠をドラッグすると大きさを変更できます。初期設定の大きさより小さくはできません。変更したウィンドウの大きさは、ソフトウェアを終了しても保持されます。

---

## 2.3 設定ファイルを DL350 に適用する (設定ファイルロード)

PC に保存されている DL350 の設定ファイルを、DL350 に直接適用できます。

DL350 の設定やシステムモードが、適用した設定ファイルに従って変更されるので、すぐに測定を開始できます。



1. 設定ファイルを適用する DL350 と通信を開始します。  
操作方法は 2-2 ページの「DL350 と通信を開始する」をご覧ください。
2. 機能選択タブの**設定ファイルロード**をクリックします。  
フォルダツリーとファイルリストが表示されます。
3. 設定ファイルが保存されている PC 内のフォルダを、フォルダツリーで選択します。  
ファイルリストに、選択したフォルダ内の設定ファイル (拡張子 .SET) が表示されます。
4. ファイルリストで設定ファイルを選択し、**設定ファイルロード**をクリックします。  
設定ファイルが DL350 に適用され、DL350 のシステムモード (スコープモード / メモリーレコーダモード) が設定ファイルのシステムモードに切り替わります。設定ファイルのシステムモードはファイルリストの「モード」列で事前に確認できます。

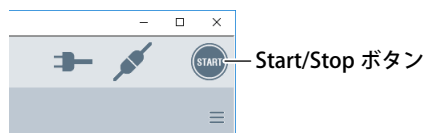
### Note

- ・ 設定ファイルを適用すると DL350 の設定は上書きされ、それまでの設定内容は失われます。あらかじめ DL350 の設定を設定ファイル (拡張子 .SET) に保存しておくことをおすすめします。
- ・ DL350 に挿入されているモジュール構成と、設定ファイルのモジュール構成が異なる場合は、「**モジュール構成が異なります。**」のメッセージが表示されます。OK をクリックすると差異のないモジュールの設定だけが適用され、差異のあるモジュールの設定は適用されません。適用を中止するには**キャンセル**をクリックします。
- ・ 設定ファイルのモジュール構成を確認するには、**設定ファイル編集**機能で設定ファイルを読み込み、**オーバービュー**を表示します。詳しくは「2.7 設定ファイルを編集する (設定ファイル編集)」をご覧ください。

## 2.4 本ソフトウェアで DL350 を Start/Stop する

DL350 の測定を Start/Stop できます。

1. 操作する DL350 と通信を開始します。  
操作方法は 2-2 ページの「DL350 と通信を開始する」をご覧ください。
2. 画面右上の **START** をクリックして、測定を開始します。  
測定中は、Start/Stop ボタンの表示が **STOP** に切り替わります。



3. 測定を終了するには、**STOP** をクリックします。

## 2.5 データをバックアップする (バックアップ)

DL350 に装着している SD カードまたは USB メモリーに保存したデータを、PC にバックアップできます。



1. バックアップする DL350 と通信を開始します。  
操作方法は 2-2 ページの「DL350 と通信を開始する」をご覧ください。
2. 機能選択タブの**バックアップ**をクリックします。
3. **フォルダ選択**をクリックし、バックアップデータの保存先を選択して **OK** をクリックします。  
保存先の初期設定は、PC の Documents フォルダ内に作成される、Yokogawa>DL350 です。
4. バックアップ後に DL350 内のデータを残す場合は、**コピーを残す**にチェックを入れます。
5. **バックアップ実行**をクリックします。  
バックアップが開始されると、進捗を示すダイアログが表示されます。
6. バックアップを中止するには、進捗のダイアログに表示される**キャンセル**をクリックします。

### Note

- ・ 1 回のバックアップ操作で、DL350 に装着されている保存メディアすべてがバックアップされます (ネットワークドライブは除く)。  
例えば USB メモリーが 2 つ装着されている場合は、保存先に「USB,0」と「USB,1」の 2 つのフォルダが作成され、それぞれのフォルダ内にデータがバックアップされます。
- ・ バックアップデータの保存先に既に同じ名前のフォルダが存在する場合は、同フォルダにデータファイルを保存します。また同フォルダ内に同じ名前のデータファイルが存在する場合は、サイズと作成日を照合しバックアップデータと同じ場合は上書きせず、異なる場合はファイル名の末尾に連番を付けて保存します。

## 2.6 ファイルを転送する (ファイル転送)

DL350 と PC の間で、ファイルを双方向に転送 (コピー) できます。



1. ファイル転送する DL350 と通信を開始します。  
操作方法は 2-2 ページの「DL350 と通信を開始する」をご覧ください。
2. 機能選択タブの**ファイル転送**をクリックします。  
画面の上半分は DL350 側のフォルダツリーとファイルリストが、下半分は PC 側のフォルダツリーとファイルリストが表示されます。
3. フォルダツリーのフォルダをクリックして、フォルダを選択します。  
選択したフォルダ内のファイルが、ファイルリストに表示されます。
4. ファイルリストのチェックボックスをクリックして、ファイルを選択します。
  - ・ 複数のファイルを選択できます。
  - ・ 最後にチェックを入れた側のファイルリストが、アクティブな状態になります。
5. 転送元と、転送先を確認します。
  - ・ アクティブ側のファイルリストが転送元になります。転送元で選択されているファイルがすべて転送されます。
  - ・ 転送先は、非アクティブ側のフォルダツリーで選択されているフォルダになります。
6. **アップロード**または**ダウンロード**をクリックして、転送を開始します。  
PC 側がアクティブのときは**アップロード**、DL350 側がアクティブのときは**ダウンロード**になります。

### Note

- ・ **更新**をクリックすると、アクティブ側のファイルリストが更新されます。
- ・ **フォルダ新規作成**をクリックすると、アクティブ側のファイルリストに新規フォルダが作成されます。
- ・ **削除**をクリックすると、アクティブ側のファイルリストで選択されているファイルが削除されます。
- ・ ファイルリストで、ファイルを右クリックして**ファイル名を変更**を選択すると、ファイル名を変更できます (PC 側だけ)。
- ・ DL350 側と PC 側のファイルリスト間で、ファイルをドラッグ & ドロップしてもファイルを転送できます。

## 2.7 設定ファイルを編集する (設定ファイル編集)

PC に保存されている DL350 の設定ファイルを編集できます。

編集できる設定項目は、2-12 ページの「設定項目について」をご覧ください。

あらかじめ DL350 で設定ファイル (拡張子 .SET) を保存し、ファイル転送などで PC に転送してください。



1. 機能選択タブの**設定ファイル編集**をクリックします。
2. **設定ファイル選択**をクリックし、編集する設定ファイルを選択して**開く**をクリックします。
  - ・設定ファイルが読み込まれ、編集エリアに設定項目が表示されます。
  - ・設定ファイルを編集エリアにドラッグ & ドロップしても、設定ファイルを読み込みます。
3. 設定カテゴリを選択し、編集エリアで各項目の設定を編集します。
  - ・設定カテゴリ：クリックすると、編集エリアの設定項目が切り替わります。  
☒ をクリックすると、詳細カテゴリがツリーで表示されます。☐ をクリックすると詳細カテゴリが非表示になります。
  - ・編集エリア：設定を編集します。操作方法は 2-13 ページの「共通操作」をご覧ください。
  - ・設定が編集されると、ファイルパス表示のファイル名の末尾に「\*」が付きます。
4. **名前を付けて保存**または**上書き保存**をクリックして、設定を保存します。
  - ・**名前を付けて保存**をクリックしたときは、確認画面で保存先とファイル名を指定して**保存**をクリックします。
  - ・設定ファイルを保存せずに閉じるには、**閉じる**をクリックします。設定ファイルが編集されている場合は、保存を確認するメッセージが表示されるので、**いいえ**をクリックします。

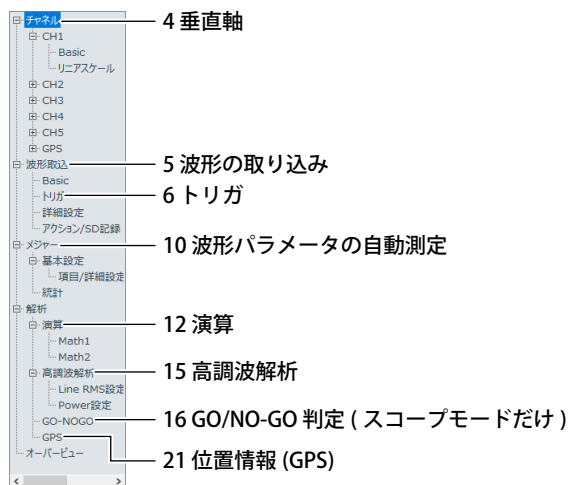
### Note

- ・設定を保存するときに、「この設定では測定開始ができません。この設定を保存しますか？」のメッセージが表示された場合は、1 つ以上の設定にエラーがあります。  
 メッセージの下に、エラー内容の 1 つが表示されるので確認してください。そのまま保存する場合は、**はい**をクリックしてください。設定を修正する場合は、**いいえ**をクリックし、設定を修正してから再度保存してください。エラー内容について、詳しくは「3.2 メッセージ」をご覧ください。
- ・本ソフトウェアで編集した設定ファイルは、**設定ファイルロード**機能で DL350 に適用できます。詳しくは「2.3 設定ファイルを DL350 に適用する (設定ファイルロード)」をご覧ください。

## 2.7 設定ファイルを編集する (設定ファイル編集)

### 設定項目について

設定項目や設定内容は、DL350 のシステムモードやモジュール構成によって異なります。  
設定項目の詳細は、DL350 の取扱説明書 IM DL350-01JA (pdf ファイル) の以下の章をご覧ください。



### 設定内容の一覧表示 (オーバービュー)

設定カテゴリでオーバービューをクリックすると、ソフトウェアに読み込んだ設定ファイルの内容を一覧表示できます。モジュール構成も確認できます。

The screenshot shows the 'Overview' (オーバービュー) window. The left sidebar has a button labeled 'オーバービュー'. The main area displays a table with the following data:

|             |      |              |                   |        |    |
|-------------|------|--------------|-------------------|--------|----|
| Information |      | Model        | DL350             |        |    |
|             |      | Serial No.   | TEMP01            |        |    |
|             |      | Firm Version | 0.89              |        |    |
| Slot        | 1    | M720250      | 高速10MS/s 12bit... |        |    |
|             | 2    | M701275      | 加速度/電圧モジュール(...)  |        |    |
| Setup       |      | System Mode  | Scope             |        |    |
| 波形取込        | 基本設定 | トリガ          | 10ms              | レコード長  |    |
|             |      | サンプルレート      | 10MS/s            | トリガモード | 即時 |
|             |      | 取込設定         | ノーマル              | 測定回数   |    |
|             | トリガ  | 設定           | シングル              | ソース    |    |

### Note

本ソフトウェアでは、設定ファイルの編集をより手軽にするため、DL350 での測定に必須な設定項目を主に編集できます。本ソフトウェアで編集できない設定項目は、DL350 で直接設定してください。

## 共通操作

設定ファイルの編集に共通な操作方法を説明します。

### ロータリースライダー

目盛の設定値付近をクリックするか、**+** または **-** をクリックして設定値を変更します。

ロータリースライダーの中央に設定値が表示され、目盛の指針も連動して設定値を指し示します。選択枠内の任意の場所を左右にドラッグしても設定値を変更できます。



### 選択ボタン

設定値をクリックして選択します。選択肢からひとつだけ選択できます。



### スピンボックス

**+** または **-** をクリックして設定値を変更します。

入力欄をクリックするとテキスト入力もできます。



### スライダー付スピンボックス

設定値の最小値と最大値がスライダーで表示されます。

**+** または **-** をクリックするか、スライダーをクリックして設定値を変更します。

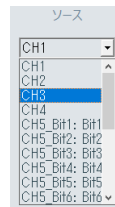
入力欄をクリックするとテキスト入力もできます。



### ドロップダウンリスト

設定欄をクリックすると選択肢が表示されます。表示された選択肢から設定値をクリックして選択します。

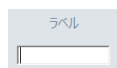
選択肢が多いときはスクロールバーが表示されます。スクロールバーをドラッグするとリスト外の選択肢を表示できます。



## 2.7 設定ファイルを編集する (設定ファイル編集)

### テキスト入力

入力欄をクリックすると、設定値や文字列をキーボードで直接入力できます。



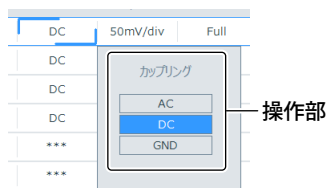
### ON/OFF ボタン

クリックするたびに ON/OFF が切り替わります。



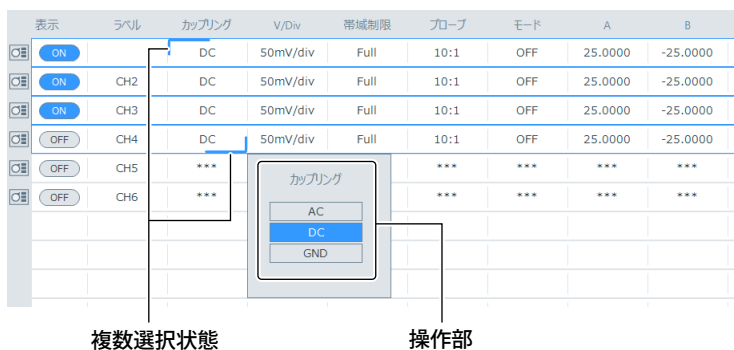
### 表形式の設定画面

設定項目のセルをクリックすると、設定内容に応じた操作部が表示されます。上記の各操作部と同様に操作できます。右クリックすると、設定内容をコピー & ペーストできます。



同じ設定項目のセルを複数選択すると、一括で設定内容を変更できます。以下の手順で操作します。

1. セルをクリックし、そのまま下または上方向にドラッグします。途中のセルを除外して選択することはできません。  
設定内容に応じた操作部が表示され、はじめにクリックしたセルの設定内容が選択されます。



2. 設定内容を変更します。  
はじめにクリックしたセルと同じ設定内容のセルが一括で変更されます。はじめにクリックしたセルと異なる設定内容のセルは変更されません。

## 3.1 困ったときのヒント

| 内容                      | 考えられる原因 / 対処方法                                                                                                                                                                                                                                                 |
|-------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| DL350 が検索できない           | <ul style="list-style-type: none"><li>• USB ケーブルまたはイーサネットケーブルが正しく接続されていない可能性があります。ケーブルを正しく接続してください。</li><li>• DL350 の電源スイッチが OFF の場合、検索できません。DL350 の電源スイッチを ON にしてください。</li><li>• USB で接続している場合、専用の USB ドライバが必要です。詳しくは「1.3 DL350 を PC に接続する」をご覧ください。</li></ul> |
| DL350 を Start/Stop できない | DL350 がオートセットアップ中、または保存メディアへのアクセス中の可能性があります。しばらく待ってから操作をやり直してください。                                                                                                                                                                                             |

## 3.2 メッセージ

| メッセージ                                                                                                                   | 説明 / 対処方法                                                                                                                                                                                          |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| DL350 と接続してください。<br>Connect to DL350.                                                                                   | DL350 と通信していない状態で、DL350 との通信が必要な操作をした場合に表示されます。                                                                                                                                                    |
| DL350 と切断されました。<br>Disconnected from DL350.                                                                             | —                                                                                                                                                                                                  |
| フォルダが存在しません。<br>Folder not found.                                                                                       | バックアップデータの保存先として指定された、フォルダが存在しないときに表示されます。保存先を指定し直してください。                                                                                                                                          |
| バックアップを中断しますか？（はい / いいえ）<br>Abort backup? (Yes/No)                                                                      | バックアップ中に、機能選択タブで他の機能を選択した場合に表示されます。 <b>はい</b> をクリックするとバックアップが中断されます。                                                                                                                               |
| バックアップが完了しました。<br>Backup completed.                                                                                     | —                                                                                                                                                                                                  |
| バックアップが失敗しました。<br>Backup failed.                                                                                        | —                                                                                                                                                                                                  |
| バッテリー残量が少ないため接続できません。<br>Connection error due to low battery level.                                                     | —                                                                                                                                                                                                  |
| バッテリー残量が少なくなっています。5% になると強制切断します。<br>The battery level is low. Forcibly disconnect when 5% is reached.                  | —                                                                                                                                                                                                  |
| バッテリー残量が少なくなったため、強制切断しました。<br>Because the battery level is low. Forcibly disconnected.                                  | —                                                                                                                                                                                                  |
| DL350 の設定ファイルではありません。<br>Setup file is not for DL350.                                                                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>設定ファイルを DL350 に適用するときに、選択した設定ファイルが DL350 の設定ファイルではない場合に表示されます。DL350 の設定ファイルを選択し直してください。</li> <li>ソフトウェアで読み込んだ設定ファイルが、DL350 の設定ファイルではない場合に表示されます。</li> </ul> |
| 設定ファイルのバージョンと互換性がありません。<br>Setup file version is not compatible.                                                        | 本ソフトウェアのバージョンが、DL350 のファームウェアに対応していない状態で作成された設定ファイルを、本ソフトウェアに読み込む場合、または DL350 に適用する場合に表示されます。本ソフトウェアまたは DL350 のファームウェアをバージョンアップしてください。                                                             |
| ファイルのロードが完了しました。<br>Loading setup file is completed.                                                                    | —                                                                                                                                                                                                  |
| ファイルのロードに失敗しました。<br>Fail to load setup file.                                                                            | —                                                                                                                                                                                                  |
| モジュール構成が異なります。<br>The module configuration is different.                                                                | 設定ファイルを DL350 に適用するときに、設定ファイルのモジュール構成が、DL350 のモジュール構成と異なる場合に表示されます。差異のあったモジュールに関する設定は、DL350 に適用されません。                                                                                              |
| ファイル転送中に失敗しました。<br>Fail to file transfer.                                                                               | —                                                                                                                                                                                                  |
| ファイルの読み込みに失敗しました。<br>Fail to open setup file.                                                                           | —                                                                                                                                                                                                  |
| 変更を保存しますか？（はい / いいえ）<br>Parameter has been changed. Save the setting file? (Yes/No)                                     | 編集済みの設定ファイルを、保存せずに閉じた場合に表示されます。 <b>いいえ</b> をクリックすると、未保存の編集内容は破棄されます。                                                                                                                               |
| メモリーの容量制限により、以下のサブチャネルを OFF にしました。<br>Following sub channel was set to Off due to limit of memory capacity.             | 2.10*、2.11*、2.12*                                                                                                                                                                                  |
| メモリーの容量制限により、すべてのサブチャネルを ON にすることができませんでした。<br>Cannot set all sub-channels input to on due to limit of memory capacity. | 2.10*、2.11*、2.12*                                                                                                                                                                                  |

| メッセージ                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | 説明 / 対処方法   |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|
| SD カードへの記録は、下記サンプルレートより遅いときに有効です。<br>1CH 表示 : 1MS/s(1us)<br>2CH 表示 : 500kS/s(2us),<br>3 ~ 5 CH 表示 : 200kS/s(5us)<br>6 ~ 10 CH 表示 : 100kS/s(10us)<br>SD Card recording is valid when the sampling rate is slower than the values shown below.<br>1CH : 1MS/s(1us)<br>2CH : 500kS/s(2us),<br>3 - 5CH : 200kS/s(5us)<br>6 - 10CH : 100kS/s(10us)                                                                          | —           |
| Go-Nogo は以下のトリガモードで実行可能です。<br>- シングル、ノーマル<br>- オート (50ms/div より高速の領域)<br>Go-Nogo is available while Trigger Mode is<br>- 'Single' or 'Normal'<br>- 'Auto' (Faster than 50ms/div)                                                                                                                                                                                                                                       | 4.1*, 13 章* |
| タイムベースが外部クロック状態では実行できません。<br>Cannot be executed when the time base setting is to be an External clock.                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 3.1*, 3.2*  |
| ヒストリーのレコード長が実行可能レコード長を超えているため、アベ<br>レージ実行できません。<br>Average practice can't be done because the record length of the history<br>exceeds the record length that it can be carried out.                                                                                                                                                                                                                                    | 17 章*       |
| 現在のレコード長では Start できません。レコード長を短くするか、以下<br>の条件にしてください。<br>・ トリガモードを Auto にし、T/Div を 100msec/div より遅くしてロール<br>モードにする。<br>・ トリガモードを Single, On Start にする。<br>Cannot start at the current record length.<br>Shorten the record length or meet the following condition.<br>* Set the trigger mode to Auto, decrease T/Div to less than 100 msec/div<br>to enable roll mode.<br>* Set the trigger mode to Single or On Start. | 3.1*, 4.1*  |
| エンベロープの場合、タイムベースを外部クロックに設定して測定するこ<br>とはできません。<br>Cannot start when the time base set to external clock while Acq. Mode set<br>to envelope.                                                                                                                                                                                                                                                                             | 3.1*        |
| SD カード記録を行う際は、レコード長を 1M 以上に設定してください。<br>SD Card recording is valid when the record length is longer than 1M.                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | 3.1*        |
| ウェーブウィンドウトリガ使用時は、アキュイジションモードをノーマルに<br>してください。<br>Set acquisition mode to Normal when using a wave window trigger.                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | 3.1*, 3.2*  |
| サンプルレートが 500kS/s より速い場合、または 10kS/s より遅い場合は<br>ウェーブウィンドウトリガは使用できません。<br>The wave window trigger cannot be used if the sampling rate is faster than<br>500 kS/s or slower than 10 kS/s.                                                                                                                                                                                                                                  | 3.1*        |
| レコード長が 25kW より短い場合は T/Div を 10msec/div より遅くしてく<br>ださい。<br>When a record length is shorter than 25k, set a T/div slower than 10ms/div.                                                                                                                                                                                                                                                                                  |             |
| GO/NO-GO 条件が設定されていないので測定スタートできません。<br>Cannot start while No GO/NO-GO condition.                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | 13 章*       |
| 1 ファイルが 10 秒に満たない分割ファイルを作ることはできません。<br>Cannot start while time of one file is less than 10sec.                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 3.1*, 3.2*  |
| レコード長が 10k 未満の場合、サブチャンネル数は 16 以下にしてください。—<br>Set the sub-channel number less than 16 while the record length shorter<br>than 10k.                                                                                                                                                                                                                                                                                      | —           |
| サブチャンネル番号 3 と 9 の FastCH に 17bit 以上のビットサイズを設定す<br>ることはできません。<br>17bit 以上のデータを取得する場合は、他の FastCH を使用してください。<br>It is not possible to set 17 or more as bit size to the FastCH of subchannel<br>numbers 3 and 9.<br>Please use other FastCH for 17 or more bits of data.                                                                                                                                                  | 2.12*       |

### 3.2 メッセージ

| メッセージ                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 説明 / 対処方法    |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------|
| 次の FastCH、SlowCH の Input が ON になっている場合、17bit 以上のデータを取得することはできません。<br>次の FastCH、SlowCH の Input を OFF にしてください。<br>If the input of the next FastCH or SlowCH is set to ON, bit size cannot be set to 17 or more.<br>Please turn OFF the input of the next FastCH or SlowCH to get 17 or more bits of data. | 2.12*        |
| 前の FastCH のビット長が 17bit 以上になっている場合、この FastCH、SlowCH を取得することはできません。<br>前の FastCH のビット長を 16 以下にしてください。<br>If the bit size of the previous FastCH is 17 or more, it is not possible to get this FastCH or SlowCH.<br>Please set 16 or fewer as bit size to the previous FastCH.                             | 2.12*        |
| SD カード記録の場合、100ms/div よりはやい T/div でスタートできません。<br>Cannot start with T/div faster than 100ms/div for SD card recording.                                                                                                                                                                                   | 3.1*、3.2*    |
| A トリガが X 以外の場合は、設定できません。対応する条件 A のチャンネルの状態を "X" にしてください。<br>Cannot be changed when trigger A is not X. Set the state of the channel corresponding to condition A to 'X'.                                                                                                                                | 4.7* ~ 4.12* |
| トリガモードが Single, OnStart の場合は、アキュイジションモードを Average に設定できません。<br>If the trigger mode is set to Single or OnStart, the acquisition mode cannot be set to Average.                                                                                                                                          | 3.1*         |
| アキュイジションモードがアベレージの場合は設定できません。<br>Cannot be set when the acquisition mode is set to average.                                                                                                                                                                                                             | 3.1*         |
| SD カード記録の場合、この設定はできません。<br>Cannot be set during SD Card recording.                                                                                                                                                                                                                                      | —            |
| 現在のレコード長では表示チャンネルが多すぎて設定できません。レコード長を短くしてください。<br>Cannot be set because there are too many display channels at the current record length. Shorten the record length.                                                                                                                                     | 3.1*         |
| 本モジュールはウエーブウインドウトリガの設定はできません。<br>Cannot set On this module.                                                                                                                                                                                                                                             | —            |
| Trace に周波数モジュールが指定されている場合、この設定はできません。<br>Cannot be set when the trace is set to a frequency module.                                                                                                                                                                                                     | —            |
| 現在の表示チャンネル数ではレコード長が長すぎて設定できません<br>Because a record length is too long, it can't be set up by the present number of indication channels.                                                                                                                                                                 | 2 章*、3.1*    |
| アクションモードが ON の状態では設定できません。<br>Cannot set while action mode is on.                                                                                                                                                                                                                                       | 3.1*         |
| Go-Nogo モードの場合には設定できません。Go-Nogo の設定を Off にしてください。<br>Cannot set while Go-Nogo mode. Turn Off Go-Nogo mode first.                                                                                                                                                                                        | 13 章*        |
| サブチャンネル付きモジュールを装着している場合、そのモジュールのサンプル間隔が 1 秒以上 ( サンプルレートが 1S/ 秒以下 ) になるような設定はできません。<br>When modules with subchannels are installed, it is not possible to set such a setting that the sample interval of those modules will be 1s or more. (sample rate of those modules will be 1S/s or less).          | 3.1*、3.2*    |

\* DL350 の取扱説明書 IM DL350-02JA(pdf ファイル) の、各章 / 節をご覧ください。

## 4.1 対応機種と機能

| 項目         | 仕様                                                                                                                                                                                     |
|------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 対応機種       | DL350                                                                                                                                                                                  |
| 接続できる測定器台数 | 1 台                                                                                                                                                                                    |
| 機能         | <ul style="list-style-type: none"><li>• DL350 取り付けメモリーのデータバックアップ</li><li>• PC へ保存している設定ファイルを DL350 へロード</li><li>• PC と DL350 間のファイルの移動、削除</li><li>• PC へ保存している設定ファイルの設定内容の変更</li></ul> |

## 付録 ソフトウェアのバージョンと追加機能

ソフトウェアバージョンと追加機能の関係は、下表のとおりです。最新バージョンでない場合には、このマニュアルに記載のすべての機能をお使いいただくことができません。  
本ソフトウェアのバージョンの確認方法は、2-4 ページの「本ソフトウェアのバージョンを表示する」をご覧ください。

### ソフトウェアバージョンと主な追加機能

| バージョン   | 追加機能                                                                                                                       |
|---------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1.02 以降 | 設定ファイル編集の設定カテゴリの項目を追加 (メジャー、解析)                                                                                            |
| 1.10 以降 | 周波数モジュールの FV 設定の Duty 測定にタイムアウト設定を追加<br>SENT モニタモジュールの Fast Channel Multiplexing 機能に対応<br>バッテリー残量チェック機能を追加<br>GPS 設定のテーブル化 |

# 索引

## O ページ

|                  |      |
|------------------|------|
| ON/OFF ボタン ..... | 2-14 |
| OS .....         | 1-1  |

## S ページ

|                  |     |
|------------------|-----|
| Start/Stop ..... | 2-8 |
|------------------|-----|

## U ページ

|                |          |
|----------------|----------|
| USB 接続 .....   | 1-5, 2-2 |
| USB ドライバ ..... | 1-5      |

## A ページ

|                |     |
|----------------|-----|
| アンインストール ..... | 1-4 |
|----------------|-----|

## I ページ

|                |          |
|----------------|----------|
| イーサネット接続 ..... | 1-5, 2-2 |
| インストール .....   | 1-2      |

## O ページ

|               |      |
|---------------|------|
| オーバービュー ..... | 2-12 |
|---------------|------|

## K ページ

|              |     |
|--------------|-----|
| 起動 .....     | 2-1 |
| 機能選択タブ ..... | 2-5 |

## ケ ページ

|              |     |
|--------------|-----|
| 言語切り替え ..... | 2-3 |
| 検索 .....     | 2-2 |

## シ ページ

|               |     |
|---------------|-----|
| システムモード ..... | 2-7 |
| 終了 .....      | 2-4 |
| 仕様 .....      | 4-1 |

## ス ページ

|                     |      |
|---------------------|------|
| スピンボックス .....       | 2-13 |
| スライダー付スピンボックス ..... | 2-13 |

## セ ページ

|                 |      |
|-----------------|------|
| 設定ファイル編集 .....  | 2-11 |
| 設定ファイルロード ..... | 2-7  |
| 選択ボタン .....     | 2-13 |

## ツ ページ

|               |     |
|---------------|-----|
| 通信状態の表示 ..... | 2-2 |
|---------------|-----|

## テ ページ

|               |      |
|---------------|------|
| テキスト入力 .....  | 2-14 |
| 電源の状態表示 ..... | 2-5  |

## ト ページ

|                   |      |
|-------------------|------|
| トラブルシューティング ..... | 3-1  |
| ドロップダウンリスト .....  | 2-13 |

## ハ ページ

|               |     |
|---------------|-----|
| バージョン表示 ..... | 2-4 |
| バックアップ .....  | 2-9 |
| バッテリー残量 ..... | 2-5 |

## ヒ ページ

|                |      |
|----------------|------|
| 表形式の設定画面 ..... | 2-14 |
|----------------|------|

## フ ページ

|              |      |
|--------------|------|
| ファイル転送 ..... | 2-10 |
|--------------|------|

## ヘ ページ

|             |     |
|-------------|-----|
| ヘルプ表示 ..... | 2-4 |
|-------------|-----|

## メ ページ

|               |     |
|---------------|-----|
| メッセージ .....   | 3-2 |
| メニューボタン ..... | 2-6 |

## ロ ページ

|                  |      |
|------------------|------|
| ロータリースライダー ..... | 2-13 |
|------------------|------|